

令和3年度9月(第3回) 運営理事会議事録

日時：令和3年9月8日(水) 19:00~21:00
本会議場および Zoom による Web 参加
出席者：(会場) ナースプラザ福岡 3F 301 研修室 副会長 外山洋子 運営理事 荒木敏造、坂本徳隆、新田誠、佐藤房枝 監事 柳本孝子、北里謙二 書記 堀田飛香、市丸加奈子 事務局 金子千代美 (Web) 会長 西浦明彦 副会長 倉重康彦 運営理事 大久保文彦、加藤康男、緒方昌倫、木村賢司、生田幹博、 田代恭子、長谷一憲
欠席者：総務局長 池上新一

【議事】 司会 副会長 外山洋子

- ◇議題
1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策(10月以降)について 会長 西浦
 2. 各部・地区長と三役との会議について 会長 西浦
 3. 第31回福岡県医学検査学会について 学術部長 大久保・筑後地区長 田代
 4. 日臨技九州支部医学検査学会(第56回)について 会長 西浦・副会長 倉重
 5. 日臨技事業(タスクシフト、臨地実習指導者)について 会長 西浦
 6. 医療団体協議会報告 会長 西浦
 7. 各部報告
 8. 各地区報告
 9. その他

◇会長挨拶 会長 西浦

8月に各部及び各地区長と会議を行いました。皆様のご意見を聴くことが出来き、有意義な時間を持つことができました。こういった会議を半年に1回または年1回に行い、より良い福臨技にしていきたい。コロナ禍で色々と事業を展開していかなければならない。皆様よろしくお願いたします。

今月も多くの議題があります。意見を頂きまして、良い福臨技にしていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策（10月以降）について 会長 西浦
従来どおりの対応で進めることが承認された。

2. 各部・地区長と三役との会議について 会長 西浦
資料に基づき説明があった。
 - 組織運営規程(案)は、10月の理事会で承認を得るため、各自確認しすること。
変更・修正・追記事項等があれば、9月末までに会長へ申しでること。
 - 委員会は、来年度稼働していくので、新設したいものがあれば会長へ申し出ること。
 - 1) 管理・運営部
 - ITシステムに関することを追加し、ITシステムセンターを設置する。
 - 求人広報に関すること。
 - 委員会は、来年度稼働する。
現在のPCセンターをITシステムセンターとしITシステム委員会と表彰候補者書類委員会を新たに設置する。
 - 医療事故防止対策委員会は、活動実績がないことから外す方向で検討していく。
 - 2) 学術事業部
 - 精度管事業部を補佐すること。
 - 学術部門長委員会と学術部門委員会の設置をする。
 - 3) 精度管理事業部
 - 精度管理事業、保証と標準化の3本柱で遂行する。学術部と連携並びに共有すること。
 - 柔軟な対応を求める。
 - 試料作成委員会と解析委員会を設置する。
 - 県医師会と九州精度管理事業への関わりについても検討すること。
 - 4) 企画運営事業部
 - 日臨技企画の業務事業が今後増加すると予想されることから、臨機応変に対応する委員会を設置すること。
 - 5) 広報・情報管理事業部
 - ホームページセンター、ホームページ委員会と発送委員会を設置する。
 - 6) 公益事業部
 - 一般市民や中高生(臨床検査技師の紹介)への情報発信を行うこと。
 - 国際(韓国)交流事業の継続と発展を担う。
 - 女性部委員会のあり方の検討も進めて行くこと。
 - 7) 財務管理部
 - 予算委員会と地区予算委員会の設置をする。
 - 8) 地区長
 - 新たな情報発信(広報)について確立していくこと。

3. 第31回福岡県医学検査学会について 学術部長 大久保・筑後地区長 田代
田代筑後地区長、大久保学術部長や三役をはじめ様々な意見が述べられ検討されたが、
方向性は定まらなかった。再度、筑後地区で検討することになった。
4. 日臨技九州支部医学検査学会(第56回)について 会長 西浦・副会長 倉重
- 令和4年(2022年)11月5日(土)、6日(日)会場は、久留米シティプラザで開催する。現地開催を目指し、参加者は1,000~1,500人の入場者を想定。大ホールを除いた5~6部屋で行うことを考えている。また、コンベンション会社を選定している。九州支部会議の会場と懇親会会場は予約済みと報告があった。
 - 西浦会長から学会長に外山副会長、副学会長に池上総務局長、実行委員長に倉重副会長、事務局長に緒方広報・情報管理が推薦された。全員一致で承認された。承認された人員で9月15日(水)に会議を行う。定例会は、毎月第3水曜日に行う。第1回実行員会は、10月20日(水)に行う。
5. 日臨技事業(タスクシフト、臨地実習指導者)について 会長 西浦
- 9月25日(土)の研修会は、コロナの状況を踏まえ延期になったとの報告があった。
 - 今後は、各県単位で行う。
 - 2022年2月または3月企画運営部を中心として行う。
 - コロナが収束すれば毎月1回定期的に純真学園大学を会場として開催していく。
 - 臨地実習指導者研修は、未定。
6. 医療団体協議会報告 会長 西浦
- 本日16時から会議があった。コロナの状況を踏まえ今年度も活動は中止となったとの報告があった。
7. 各部報告 各部長
- 各部資料に基づき報告があった。
- 1) 管理・運営部 管理・運営部長 荒木
- 資料に沿った事業報告。
- 2) 財務管理部 財務管理部長 加藤
- 7月と8月の財務報告。
- 3) 学術事業部 学術事業部長 大久保
- ① 福臨技の共催・協賛・後援に関する内規案
- 簡易表の条件に「企業の場合は」の文言を追加する。
 - 共催事業 ウ申請の項3号は、協賛会員から賛助会に修正する。
 - 10月の理事会で承認を得るように準備する。
- ② 福臨技研修会における企業の講演について
- 承認された。
 - 企業への講師料は、企業に任せる。
- ③ 福臨技研修会における招聘できる講師と料金
- 承認された。

④ 研修会の資料作成における注意点

- 著作権の注意を促すためのもの。
- 講師担当者への注意喚起（案）

講演資料に、COI 報告のようなイメージで、「福臨技の研修会資料作成の注意事項に従い講演します」などのスライドを挟む。の文言は削除し再作成する。

4) 精度管理事業部

精度管理事業部長 坂本

- 資料に沿った事業報告。

5) 広報・情報管理事業部

広報・情報管理部長 緒方

- ホームページリニューアルの案内と事務局だよりは各会員が印刷することが出来ることを周知させる。11月から事務局だよりは発送物としない。
- ホームページ運用費用は、コンサルプランで契約することが承認された。
- 会誌ふくおか 11月に発刊予定。

6) 企画運営事業部

企画運営部長 木村

- 資料に沿った事業報告。

7) 公益事業部

公益事業部長 生田

- 第20回健康21世紀福岡大会のコンテンツのタイトルは、「お取り寄せグルメの落とし穴」で承認された。
- 終了次第ホームページにアップすることが承認された。

8. 各地区報告

各地区長

1) 福岡地区（新田）

- 資料に沿った研修会報告。

2) 北九州地区（佐藤）

- 資料に沿った会議報告とWEB研修会の開催報告。

3) 筑後地区（田代）

- 資料に沿った会議報告とWEB研修会の開催報告。

4) 筑豊地区（長谷）

- 特になし

9. その他

副会長 外山

- 共催申請 0件
- 後援依頼 0件

令和3年9月13日

議事録署名

_____ 印 _____ 印 _____ 印